

ファイバーレーザーが溶接の常識を変える



装置とファイバーケーブルでつながれたトーチからは、自由な角度でレーザー光を照射できる

学生時代にアルバイトで溶接の検査の仕事をしたことがきっかけで、溶接技術に興味を持った細田武嗣会長は、溶接のことを全て知るためにわざわざ小さな溶接機製造会社に就職し、27歳で独立しました。

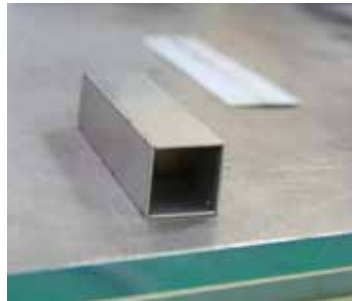
主力製品のハイブリッドファイバーレーザー溶接機は、エネルギーを細く絞って当てられるレーザー光とプラズマアークをハイブリッド化した画期的な製品です。高精度でひずみの少ないレーザー溶接と組み合わせることで、仕組みが簡単で安価なアーク溶接の長所が生きてくるのです。

日本ではまだまだレーザー溶接機は少数派です。しかし一人前になるのに10年かかるアーク溶接をレーザー溶接に置き換えることで、熟練者でなくても溶接が可能になり作業の効率化が進む。ひいては日本の産業の国際競争力回復にも貢献できると熱く語る細田会長。自分の会社のことだけでなく、日本の産業全体を見つめています。



ここがすごい!! 特別な技術がなくても簡単に溶接できる

10~20ミクロンという髪の毛ほどの狭い範囲に、強力なエネルギーを当てて溶接するレーザー溶接は、ガスやアークの溶接に比べ余計な部分を溶かすことがありません。溶接部分が歪むこともほとんどなく、仕上がりの美しさは一目瞭然。今まで難しかったアルミや薄い金属同士の溶接も、レーザー溶接なら簡単です。画期的なのは、この作業に特別な技術が必要としないこと。究極の目標は、誰でも簡単に使える溶接機を作ることです。



金属を溶かすのは極めて狭い範囲。溶接部分はまるで接着剤で貼り付けたよう



初めてレーザー溶接を体験した時はカルチャーショックだったと語る堀川さんはアーク溶接の技術者から転身。レーザー光から目を守る防護用のサングラスは必須

株式会社 WEL-KEN

www.wel-ken.co.jp

代表者 細田 武嗣
所在地 世田谷区三軒茶屋1-39-7
LSP三軒茶屋1203号
設立 平成15年(2003年)
主な事業 レーザー溶接機の製造、販売
連絡先 ☎03-5432-4186



VOICE

歳を取ってもやりたいことが山ほど

この会社は、歳を取ってから自分のやりたい仕事をのんびり研究するつもりで作りました。ところがやってみると次々にやりたいことが出てきて、子どものように没頭してしまう。新しいことへの挑戦は、若くても歳を重ねてもワクワクする瞬間です。

細田武嗣代表取締役会長